

オーディオ実験室収載

STAGE+を楽しむ(344)(HP 収載)

—辻井伸行によるラフマニノフ—

1. 始めに

前報(343)に引き続き、STAGE+の辻井伸行によるラフマニノフの演奏の試聴を実施します。

2. 試聴音源

今回は、前報(343)に引き続き辻井伸行によるラフマニノフの演奏を選びました。

ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第3番／チャイコフスキー：《くるみ割り人形》 他
演奏：

辻井伸行（ピアノ）

ロイヤル・リヴァプール・フィルハーモニー管弦楽団、ドミンゴ・インドヤン

曲目：

ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー

バレエ《くるみ割り人形》作品71（ピアノ演奏会用組曲版プレトニヨフ編）

第1曲：行進曲

第2曲：こんぺい糖の踊り

第3曲：タランテラ

第4曲：間奏曲

第5曲：トレパーク

第6曲：中国の踊り

第7曲：アンダンテ・マエストソ

リラの花 作品21の5（ピアノ版）

ここはすばらしい場所 作品21の7（ピアノ版 ヴォロドス編）

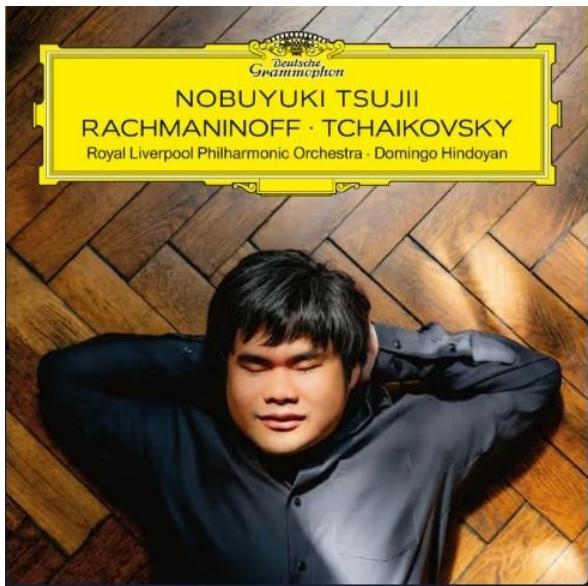
ニコライ・リムスキー＝コルサコフ 歌劇《サルタン皇帝の物語》より

熊蜂の飛行（ピアノ版 ラフマニノフ編）

セルゲイ・ラフマニノフ

ヴォカリーズ 作品34の14（ピアノ版 リチャードソン編）

セルゲイ・ラフマニノフ ピアノ協奏曲第3番ニ短調 作品30



3. 試聴の経過

前回に引き続き、これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナツも使用しています。さらに、スピーカーアキュライザーのマイナス端子への Crystal EpY-G の接続を継続し、PC の仮想アース Crystal E Jtune を連結しています。

また、ルーター→スイッチングハブ間の LAN 接続に OPT ISO BOX を適用し、OPT ISO BOX の AC アダプターの DC ケーブルに FX Audio の Petit Susie Solid State を介在させてスイッチング電源からのノイズの低減を図っています。

今回、スイッチングハブ→PC 間 LAN 接続は、LAN iPurifier Pro の交換後に元に戻しています。

今回は、PC の受信からクロック入力の修理済の Brooklyn DAC+に送り出しています。また、PC と Brooklyn DAC+の間の介在は、iPurifier USB からインフラノイズの USB アキュライザーに交換しています。クロック入力は ABS-7777 を適用しています。

STAGE+を楽しむ(343)では、辻井伸行が届けるロマン派プログラムとしてサントリーホールの演奏を報告しています。チャイコフスキーのバレエ 《くるみ割り人形》、リラの花、ここはすばらしい場所とラフマニノフのヴォカリーズは、この STAGE+を楽しむ(343)でも収録されており、その印象を受け継いでいます。

STAGE+を楽しむ(343)でも収録されていない、リムスキイ=コルサコフの熊蜂の飛行は、速いパッセージを破綻なく聴かせてくれます。

ラフマニノフのピアノ協奏曲第 3 番は、お馴染みの曲でインドヤン指揮の「ロイヤル・リヴァプール・フィルハーモニー管弦楽団との共演です。辻井伸行がラフマニ

ノフらしいメランコリックな表情をキラキラと輝くように弾き、オーケストラとともに終章もダイナミックに盛り上げます。

4. まとめ

これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナツや Crystal EpY-G や PC の仮想アース Crystal E Jtune を連結し、LAN 接続に OPT ISO BOX と電源交換した LAN iPurifier Pro を適用し、ABS-7777 からのクロック入力の Brooklyn DAC+ に送り出し、PC と Brooklyn DAC+の間には USB アキュライザーに交換した結果、STAGE+を楽しむ(343)では、辻井伸行が鋭い感性でロマンチックな表情を聴かせてくれましたが、今回のアルバムでもその印象は変わらず、さらにラフマニノフではメランコリックな表情から終章もダイナミックに盛り上げます。

以上